



**岡田生花店**  
 ベルポート汐入店  
 営業時間 AM10～PM7時  
 水曜定休  
 TEL・FAX 3802-8716

紅葉が美しい時期になってきました。一步一步冬へと近づいている感じがします。

お花の世界も夏・秋の花から冬への花へと移り変わっています。今月は寒い冬に暖かさを与えてくれる苗物や鉢花をご紹介します。

◇シクラメン◇

最近ではガーデンシクラメンのように屋外で観賞するものもありますが、まだまだ室内で楽しむシクラメンのほうが人気があるようです。シクラメンは地中海沿岸の比較的乾燥した温暖な地方が原産です。

適温は15度くらいでなるべく日光が長く当たる窓辺がお勧めです。月に2回は液肥をあげるとよいです。室温が高いと葉や花茎がぐったりして水を与えても元に戻らないので室温には注意が必要です。

◇シヤコバサボテン◇

丈夫で花が咲くと豪華でふやすことも簡単なシヤコバサボテンです。(最近ではデンマークカクタスとも呼びます。)シヤコバサボテンは蕾のときは環境の変化に敏感なのでなるべく動

かさないのが花をたくさん咲かせるポイントです。そして室温があまり高くないところに置いておくのとゆっくりと開花し花が咲いてからも数日間が咲いた状態の花が楽しめます。花が終わったら4月頃に2〜3節取り全体を整えます。2年に1度培養土などで植え替えします。(サボテン用の土は水はけがよすぎるので不向きです。)

◇パンジー◇

パンジーは晩秋から春まで次々と花を咲かせる冬の花壇に欠かせない花の一つです。色も色々あり巨大輪から小輪までたくさん種類があります。花が終わったあとの花がらはこまめに摘み取らないと種子が出来て株が弱くなり灰色カビ病の原因にもなります。開花中は40日に1回くらいで化成肥料を与えて常に肥料が効いている状態にすると花が次々と咲きます。

◇ジュリアン◇

色とりどりの花が次々と咲いて寄せ植えなどによく使われます。咲き終わった花がらはこまめに摘むと、次の花が元気に咲きます。なるべく長い時間日光に当たるように窓辺などにおきます。日光不足になると花色が悪くなったり新芽が育たなくなります。春までは週に1回くらい液肥を与えて40日くらいに1回化成肥料を与えます。水の与えすぎは株が腐る原因になりますので、表面の土が乾いたらたっぷりとあげるくらいが適量です。



★牛肉とエリンギの炒めもの

油分の多い料理も、きのこを加えてカロリーダウン。菌ごたえのよいエリンギを強火でさつと炒めます。

主材料(4人分)

牛肉(薄切り) 250g エリンギ 250g  
 作り方

①牛肉は4cm幅に切って酒としょうゆ各小さじ2、砂糖少々、かたくり粉小さじ2の順にからめる。

②エリンギは石づきをとって半分に切り、薄く切る。

③オイスターソース大きじ1と1/2、酒、しょうゆ、砂糖各大きじ1、水大きじ3、かたくり粉小さじ1を合わせる。

④鍋を熱して油大きじ2をなじませ、塩ひとつまみとエリンギを加えて強火で炒め、とり出す。

⑤④の鍋に油大きじ1を足し、牛肉を入れてほぐしながら炒め、小ねぎのみじん切り小さじ1を加えて炒め合わせ

る。⑥③をよく混ぜて⑤に加え、トロミが

びき黒こしょうをたっぷりとふつと小ねぎの小口切り少々を散らす。

三徳汐入店  
 営業時間 AM10時～PM11時  
 住所： べるぽーと汐入東館  
 電話 (3803) 3313

★編集後記

もう、明日から浅草西の市が始まります。

今年は、4日(土) 16日(木) 28日(火)の三の酉まであります。

今回の16号は、西の市に出店される熊手屋「いがらし」さんについて書きます。

江戸っ子の粋(いき)の文化を楽しんでお話を聞いています。

お楽しみに！

脳梗塞で倒れた小寺さん、奥様と共に片足ずつ別なサイズの靴を注文されました。

入院4ヶ月、リハビリの成果で杖について歩けるようになり、自動車の運転もできるようになりました。今は、外に出かけることも多くなりました。

前向きに進む小寺さんを優しく見守る奥様のまなざし、お互いいたわって歩くお二人の後姿に感銘しました。